

令和8年度 第1回 高洲小学校学校地域連携運営協議会議事録

日 時：令和8年5月8日（金）

会 場：会議室

1 校長あいさつ

- ・校長：高洲小学校の保護者・地域の方々はとても協力的であり支援体制が整ってきている。とてもありがたい。子どもたちは知識が豊富であるが、他者との関わりや自分の考えを伝えることに課題がみられる。また、学習面において二極化も見られる。人とのつながりを大切にし、「しなやか」に生きる子どもたちを育てていくために、これまで以上に保護者や地域の方々のお力もお借りしたい。

2 委員の任命並びに、コミュニティースクールに関する説明

- ・教頭：コミュニティー・スクールについての説明
主な役割、導入のメリット・魅力、期待したい効果について
- ・校長：教育委員会からの委嘱状の配付

3 委員自己紹介

- ・各委員より

4 学校の様子

- ・校長：1年生も5時間授業が始まった。先日参観していただいた通り、1年生のために各学年が工夫・協力をして発表している。子どもたちがよりよく学べるよう、保護者・地域の方のお力をお借りすることも考えている。

5 会長・副会長の選出

- ・教頭： 会 長：PTA会長 竹村 優 様
副会長：学校支援コーディネーター 田中 恭子 様

→ 承認

6 協議

(1) 令和8年度学校運営の基本方針について（P・Pを用いての説明）

- ・校長：内容説明
学区の特色、学級数・児童数の推移、子どもたちの様子、教職員の様子、それらを踏まえた経営の基本方針、学校教育目標・めざす子ども像、経営の重点について

→ 承認

(2) 学校評価について

- ・教頭：昨年度同様、年2回の実施は継続。アンケート項目について、昨年度同様でよいか。

→ 承認

(3) 学校の課題と地域の課題について

- ・教頭：学校の課題としては、校長の経営基本方針でもあったように、あいさつと丁寧な言葉でコミュニケーション力を育成することが課題である。それを達成するために、ご意見をいただきたい。また、それぞれのお立場からご協力をいただきたい。

- ・田中さん：丁寧な言葉だけれども、相手にとって失礼なことを言う児童の様子も見られる。それにより、トラブルになることもある。言葉がよかったとしても、「対話」がうまくいっていない。相手の受けた印象を感じ取って考えられるような児童に育てていきたい。そのために、地域の大人と接する機会を設けていきたい。
- ・北村さん：子どもたちの居場所を作ってあげたいと考えているが、マナーを守れていない状況が続くと、それが難しいこともある。バランスが難しい。

7 その他

(1) 今後の予定について（資料：年間計画）

第2回	7月 3日（金）	10：00～	会場：会議室ほか
第3回	11月20日（金）	10：00～	〃
第4回	2月26日（金）	9：15～	〃

その他、40回程度、子どもたちの様子を見ていただけるよう、参観や手伝いを頂けるよう設定。

(2) 学校連絡窓口

教頭 鈴木 崇 047-350-1536
(メールアドレス) suzuki.takashi@city.urayasu.lg.jp